

令和2年4月1日現在 人口 2,702人 男 1,330人 女 1,372人 世帯数 1,060戸

防犯！不安に思ったら相談を



—お生まれは、どちらですか。
出身地は四日市市ですが、生まれたのは兵庫県の姫路市です。ですから、言葉も実は関西弁なんです。それから、父の転勤に伴って、いろいろなところに住まいしました。

—警察官になられたきっかけはなんだったのでしょうか。
東北の震災がありました。そのときホテルマンだったのですが、避難する人を見、震災で街が変わってしまったと感じていたところに、先輩から「警察官になってみないか」と声をかけられたのがきっかけです。

—村櫛に赴任されて、町の印象はいかがですか。
古き良き時代の雰囲気が残っていますね。地縁血縁の結びつきが強いし、ご近所さんの顔もよく知っていらつしやる。娘も2歳になるんですが、よく声をかけていただいて、前任地のころに比べてとても明るくなりました。(笑)

—そういったことは、他の地域と比べて防犯などに違いがあるのでしょうか。
「古き良き時代の防犯スタイル」と言ったらいいでしょうか、それが今でも維持されていて、とても犯罪が発生しにくい環境にあると思います。ご近所同士でお互いに関心を持っているので、そうした「人の目」が防犯に役立っていると思います。

—これからどんな点に注意していったらいいでしょう。
村櫛は「旧来の犯罪」には強い町だと思えます。反面、「新しい犯罪」に対する備え、免疫と言ってもいいと思えますが、それが不足していると感じています。

防犯を病気に例えると、規則正しく堅実な生活を送っている人は、病気にかかりにくいですね。これが村櫛の防犯で、犯罪者が活動しにくい環境が作られています。見知らぬ人が入りにくいし、入ってくれば誰かが見えています。

ところが、新種のウィルスのような「新しい犯罪」には、免疫がありませんから、ワクチンを接種しておく必要があります。

—とてもわかりやすい例えですが、新種のウィルスとはどんなものですか。

特殊詐欺ですね。世の中の変化に応じて、新しい種類の詐欺が発生しています。免疫がない、手口が周知されてない新種の詐欺で、病気つまり犯罪にあっしまい、被害も甚大なものになります。いまや被害額も億単位にのぼります。新しい犯罪に対してしっかり備えることが大切です。

村櫛町駐在所の川瀬康之さんに防犯、交通安全をテーマにお話をうかがいました。

—村櫛の人たちは、しっかりと対応していますか。
巡回などで防犯指導をしていますが、村櫛の人たちは、「新しいワクチンの接種」が苦手というか、嫌いなのでしょうか。スマートフォンの迷惑電話拒否アプリや県警の防犯情報発信メール「エスピーくん安心メール」などを紹介しても、興味を示す人が少ないですね。

自分もいつかは村櫛を離れる日が来ます。それまでに広報紙や巡回連絡などで、「新しいワクチン」を普及させ、被害に遭う人が出ない村櫛町の環境を作りたいと思います。

—最近の事例を紹介してください。
西警察署管内で多く見られるのが、警察官を名乗って、資産状況などの個人情報聞き出そうとする手口です。

去年の事例ですが、警察官騙りの電話に「警察のことなら、駐在さんに聞いてみる」と答えた村櫛の住民の方がいました。未然に防ぐことができた素晴らしい対応だったと思います。

犯罪者は、世の中の動き、いわば時事問題について研究しています。最近のケースでは、コロナ禍に便乗した給付金詐欺が発生していますし、官公庁職員を騙ったマイナポイント詐欺も発生しないかと懸念しています。

不審を感じたら、不安に思ったら、ささいなことでもまず相談してください。「こんなことで相談するのは気が引ける」などと思わず、間違っても、「事件じゃなくて良かったね」と笑いあえばいいだけのことです。

—防犯について伺いましたが、交通事故については。
子どもと高齢者のことが思い浮かびます。子どもさんについては、とにもかくにも安全確認を徹底していきたい。村櫛は、細い道での交差点が多く、飛び出しによる出会いがしらの事故に気をつけてください。保護者の方は、子どもたちに安全確認の習慣をつける、そして運転する人は「子どもが飛び出してくるかも」と最善の注意を払ってください。

高齢者の方には無理のない運転をお願いします。そして課題は免許証の返納です。村櫛はほとんどの人が顔見知りです。その親しい人にケガをさせたりしないよう、運転がおぼつかないようであれば、勇気をもって免許証の返納を考えてください。

—浜松は交通事故で不名誉な記録です。
政令指定都市の人身事故発生件数が11年連続でワースト1です。浜松の人の運転は、急な車線変更や車間距離を十分とらないなど、ひと言で言うとせっかちです。反面、駐車場から出るクルマに道を譲るなど、優しい印象も受けています。村櫛の皆さんには、ぜひ「ゆとり運転」を心がけてください。

子どもや女性に対する不審者による声かけ、つきまといなどの不審者情報や防犯対策情報をメールで送ります！

静岡県警察 生活安全情報メール配信

エスピーくん 安心メール



登録用QRコードはこちら

右記アドレスへ空メールを送信しての登録もできます。(返信メールから登録してください) sp-m@anzen.police.pref.shizuoka.jp

村櫛町防災地図

災害が発生する恐れがあるとき、市は避難勧告などを発令しますが、町単位で出されるため、一人ひとりに即したものではありません。図の避難場所を参考に、自らの判断で、最適な避難行動をとりましょう。

自治会で決めている
津波のときの
緊急避難場所

まんざい坂



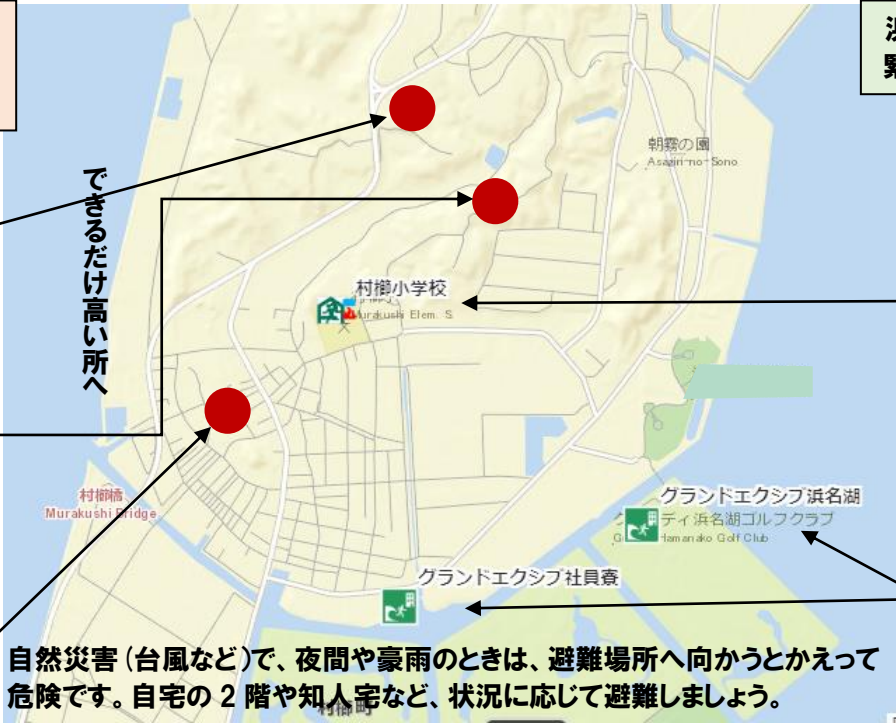
向坂



ふれあい広場



できるだけ高い所へ



浜松市が指定している
緊急避難場所・避難所

村櫛小学校

自宅で生活できない
ときの避難所/応急
救護所

▼**体育館**

大雨・台風等の避
難場所

▼**グラウンド**

地震による火災等
の避難場所

津波避難ビル

グランドエクシブ浜名
湖(3~8F 廊下他)
グランドエクシブ社員
寮(3~4F 通路)

自然災害(台風など)で、夜間や豪雨のときは、避難場所へ向かうとかえって危険です。自宅の2階や知人宅など、状況に応じて避難しましょう。

防災ホット
メールを
登録しましょう



←
QRコード
を読み取
る

携帯電話などに、災害時の緊急情報、地域情報、気象情報などを市からメールでお知らせするサービスです。登録は無料です(通信料別)。

または空メールを送信
entry@city-hamamatsu.jp

わたしたち活動中

村櫛町グラウンド
ゴルフ同好会

会長 藤田善人さん

昭和57年に鳥取県泊村で始まったグラウンドゴルフ。村櫛町でも、体育振興会指導員だった井上誠さん、鈴木勉さんが普及を始め、今では村櫛の同好会の中でも老舗の一つです。会員数は37人。今日も皆さんが汗を流し、打つたびにナイス！の声がかかります。

一回で3千歩以上の運動量です。皆さんも健康のためにぜひどうぞ。

活動日:月・水・金・日曜日

場所:ふれあい広場/村櫛小/仲明公園



ユーカー図書館
案内

今野敏「任侠シネマ」

中央公論社(2020)



義理と人情に厚い阿岐本組長が次々と再建に乗り出す任侠シリーズ。書店、高校、病院、銭湯と続き、今回は映画館。テレビやネットに押され、観客が少ない「千住シネマ」は閉館の危機に。存続を願うファンの会には、嫌がらせ、そしてその裏には意外な思惑が。

阿岐本組長の繰り出す組員への指示、方針決定、手強い相手との交渉術。そして映画館の社長には、会社を「安全に航行することが目的じゃねえ。どこかに行くことが目的で、その行先を決めるのが経営者だ」と告げる。お仕事小説としても読める一冊です。

自治会の活動予定

- 9月 16 敬老祝賀会
18 役員会
20 ポンプ点検
21 箕輪町へポットマム贈呈
23 回覧物配布

- 10月 1 広報委員会/6 部長会
7 回覧物配布/10 ふれあい花壇植替え
11 ポンプ点検
16 会館運営委員会/役員会
22 回覧物配布